

今週の感染症発生動向

◆ インフルエンザは減少傾向(警報は発令中!!)

★一類～五類全数報告感染症の発生状況(第10週)

- ・一類感染症---報告はありません
- ・二類感染症---**結核 4名**
- ・三類感染症---報告はありません
- ・四類感染症---報告はありません
- ・五類感染症---**アメーバ赤痢 1名**(病型:腸管アメーバ症、年齢:40歳代)

★定点把握の対象となる五類感染症の疾患別発生状況(先週との比較、定点当たり患者数)

下記グラフに示す19疾患の患者報告数は、先週(1,115名)よりやや減少し、今週は1,058名となっています。特に、インフルエンザは、第7週(2/13~2/19)以降減少しています。インフルエンザの発生状況は、(3)今週の発生状況に示すとおりです。今週増加した疾患は、A群溶レン菌咽頭炎、流行性角結膜炎およびマイコプラズマ肺炎で、他の疾患は減少または横ばいとなっています。(週別発生状況については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。

また、インフルエンザ入院サーベイランスでは、インフルエンザの入院患者6名の届出がありました。保健所管内別では草津1名、東近江2名、彦根1名および高島2名です。性別は男性1名、女性5名です。年齢群別では、0~4歳3名、5~9歳1名、10~14歳1名および80歳以上1名です。

「感染症発生動向調査に基づく流行の警報・注意報システム」によると、警報および注意報の発生基準値を超えている疾患および保健所管内は以下のとおりです。

警報---インフルエンザ

(警報開始基準値30.00、警報終息基準値10.00)

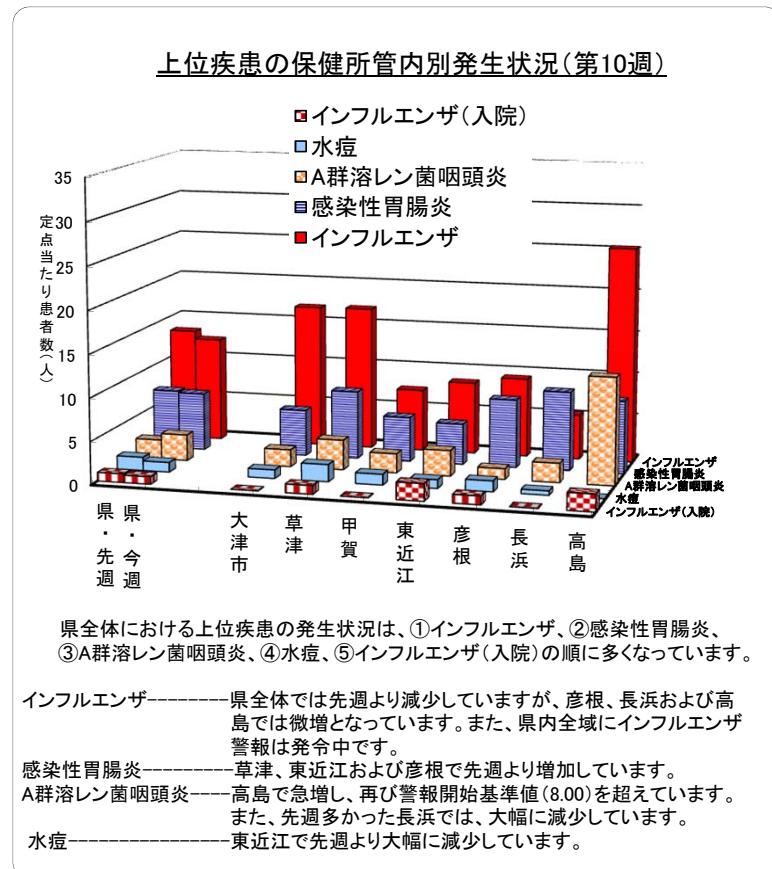
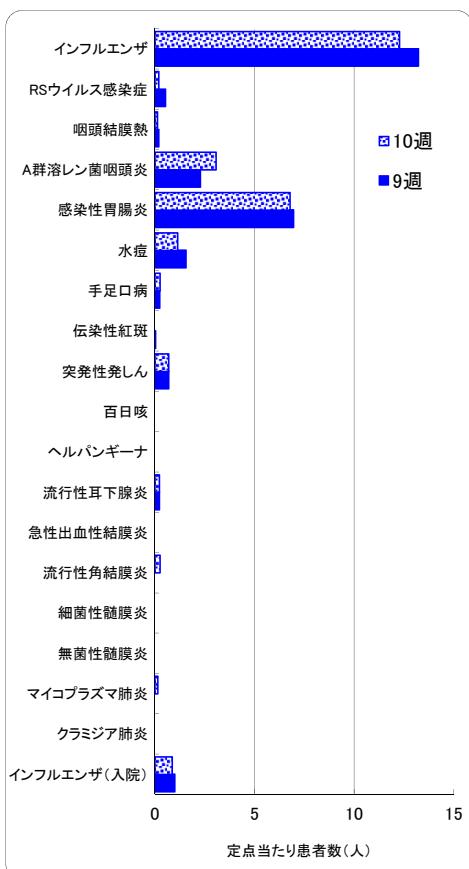
大津市、草津および高島

保健所管内

A群溶レン菌咽頭炎

(警報開始基準値8.00、警報終息基準値4.00)

高島保健所管内



1. 全数報告感染症(一類～五類)の累積報告数

滋賀県内の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は、保健所に届出することになります。このことを全数報告といいます。届出により、滋賀県内で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症等を把握することができます。

感染症類型	疾患名	平成24年累積報告数		平成23年累積報告数 ^(*1)		平成22年累積報告数 ^(*2)	
		滋賀(10週)	全国 ^(*3) (9週注)	滋賀	全国 ^(*3)	滋賀	全国 ^(*3)
一類感染症	報告なし	0	0	0	0	0	0
二類感染症	結核	50	4,225	337	31,467	251	26,866
三類感染症	コレラ	0	1	0	12	0	11
	細菌性赤痢	0	33	5	299	2	235
	腸管出血性大腸菌感染症	0	98	71	3,938	66	4,134
	パラチフス	0	4	0	23	1	21
四類感染症	E型肝炎	0	30	0	61	0	66
	A型肝炎	0	21	0	176	3	347
	オウム病	0	1	0	13	1	11
	つつが虫病	1	58	1	461	2	407
	デング熱	0	24	1	104	2	244
	マラリア	0	5	0	78	0	73
	レジオネラ症	2	116	12	819	10	751
五類感染症	アメーバ赤痢	5	143	2	814	7	843
	ウイルス性肝炎	0	28	1	249	3	221
	急性脳炎	3	111	1	259	0	242
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	30	2	136	2	172
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	56	2	198	3	122
	後天性免疫不全症候群	0	212	6	1,523	1	1,553
	ジアルジア症	0	4	1	68	1	77
	梅毒	0	139	6	827	9	621
	破傷風	0	14	1	114	0	106
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	12	0	73	2	120
	風しん	2	48	2	374	5	87
	麻しん	1	68	1	443	1	447
	動物の感染症	細菌性赤痢(サル)	0	1	9	37	0
							59

注：10週の全国累積報告数については、次週の滋賀県感染症情報(SIDR)に掲載します。

* 1: 感染症発生動向調査事業年報暫定数(国立感染症研究所感染症情報センター、平成24年3月現在)。

* 2: 感染症発生動向調査事業年報確定数(国立感染症研究所感染症情報センター、平成24年3月)。

* 3: 全国の累積報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています(国立感染症研究所感染症情報センター提供資料参照)。

2. 定点把握の対象となる五類感染症の週別および保健所管内別発生状況

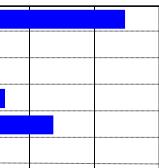
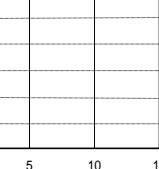
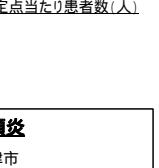
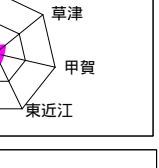
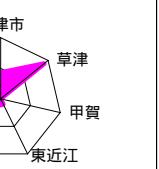
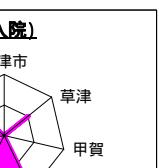
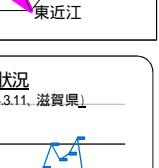
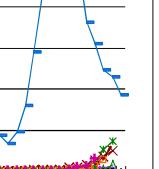
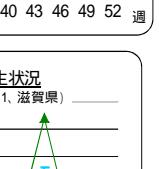
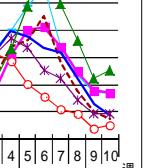
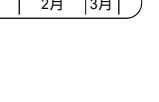
感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症です。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです。(患者報告数 = 定点当たり患者数 × 定点数)

(1) 疾病別・週別発生状況(平成24年第5週～10週、1/30～3/11)

定点区分	定点数	疾患名	定点当たり患者数(前週より増加 前週と同じ 前週より減少)										
			5週	6週	7週	8週	9週	10週	週				
			1/30～	2/6～	2/13～	2/20～	2/27～	3/5～	6	7	8	9	10
小児科	32	インフルエンザ	38.09	39.92	29.30	20.51	13.23	12.28					
		RSウイルス感染症	0.88	0.44	0.47	0.47	0.53	0.19					
		咽頭結膜熱(ブルー熱)	0.03	0.09	0.03	0.13	0.19	0.13					
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.09	1.59	2.47	2.25	2.28	3.06					
		感染性胃腸炎	7.22	8.97	6.63	7.63	6.97	6.78					
		水痘	1.53	1.28	1.94	1.50	1.56	1.13					
		手足口病	0.56	0.84	0.41	0.44	0.25	0.25					
		伝染性紅斑(リンゴ病)	0.06	0.13	0.03	0	0.03	0					
		突発性発しん	0.41	0.69	0.69	0.72	0.69	0.69					
		百日咳	0	0	0.03	0	0	0					
眼科	8	ヘルパンギーナ	0	0.03	0	0.03	0	0					
		流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.47	0.13	0.56	0.28	0.22	0.22					
基幹	7	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0					
		流行性角結膜炎	0.13	0.13	0	0	0	0.25					
		細菌性髄膜炎	0	0.14	0	0	0	0					
		無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0					
		マイコプラズマ肺炎	0.29	0.14	0	0.14	0	0.14					
		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0					
		インフルエンザ(入院)*	2.14	3.43	2.57	1.00	1.00	0.86					

* : 平成23年9月5日からインフルエンザ入院サーベイランスが開始されたことに伴い、基幹定点からの報告数(定点当たり患者数)を掲載

(2) 疾病別・保健所管内別発生状況(第10週、3/5~3/11)

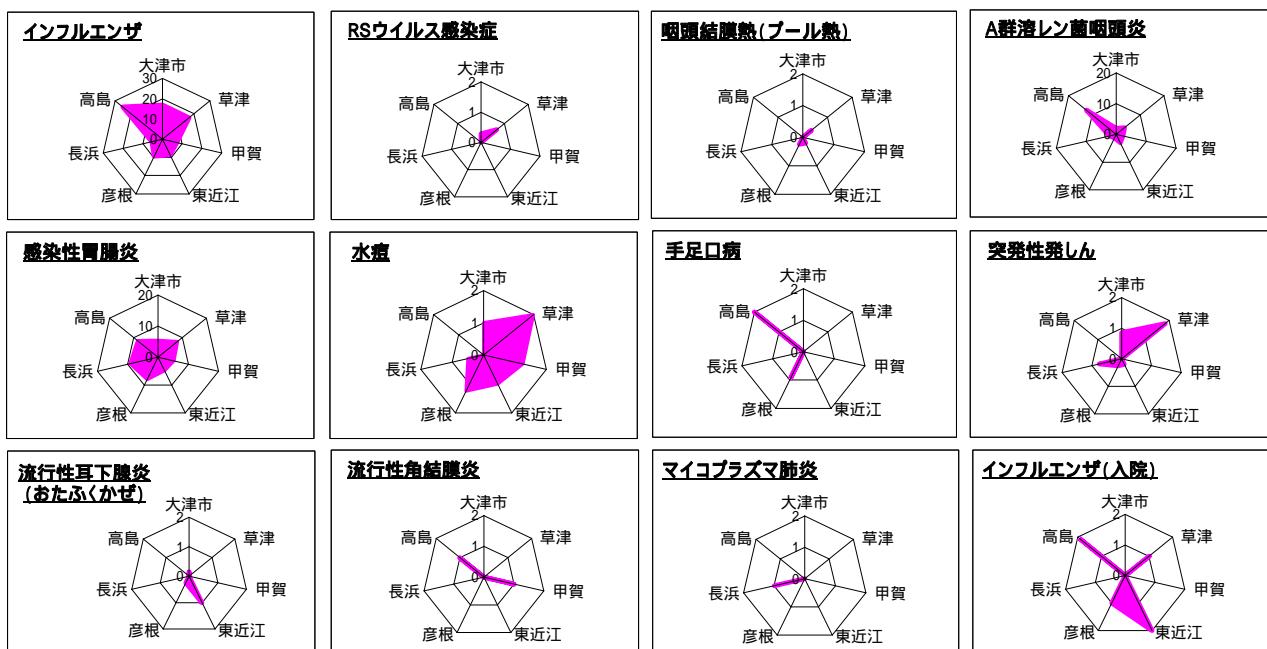
疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)							疾患別発生状況(県)	
	県	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	
インフルエンザ	12.28	16.82	16.90	7.29	8.50	9.29	5.29	25.33	
RSウイルス感染症	0.19	0.29	0.67	0	0	0	0	0	
咽頭結膜熱(ブルー熱)	0.13	0	0.33	0	0.20	0.25	0	0	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.06	2.00	3.50	2.25	3.00	1.25	2.25	12.50	
感染性胃腸炎	6.78	5.43	8.00	5.25	4.80	8.00	9.25	8.50	
水痘	1.13	1.00	2.00	1.25	1.00	1.25	0.50	0	
手足口病	0.25	0	0	0	0	1.00	0	2.00	
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0	0	0	0	0	0	
突発性発しん	0.69	0.86	1.83	0	0.20	0.25	0.75	0	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎(あたふくかぜ)	0.22	0.14	0	0	1.00	0.25	0	0	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.25	0	0	1.00	0	0	0	1.00	
細菌性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0.14	0	0	0	0	0	1.00	0	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	
インフルエンザ(入院)	0.86	0	1.00	0	2.00	1.00	0	2.00	

赤・太字 は警報発生基準値(開始基準値または終息基準値)を超えています。

青緑・太字 は注意報発生基準値を超えています。

定点当たり患者数(人)

疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)

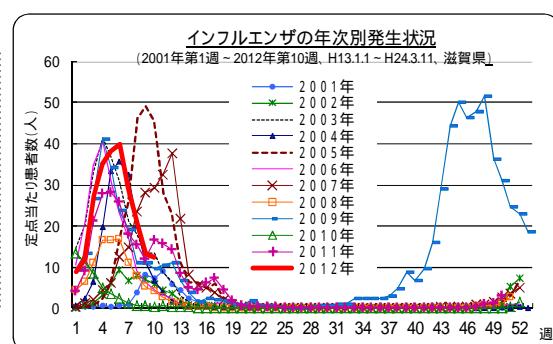


(3) 今週の発生状況

<インフルエンザ>

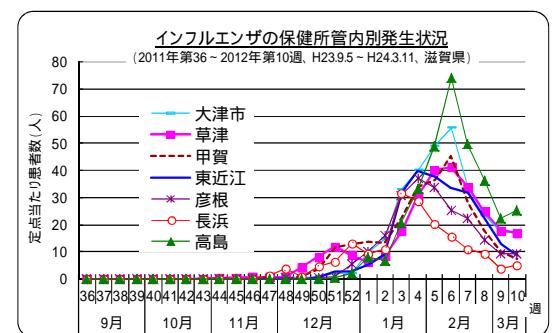
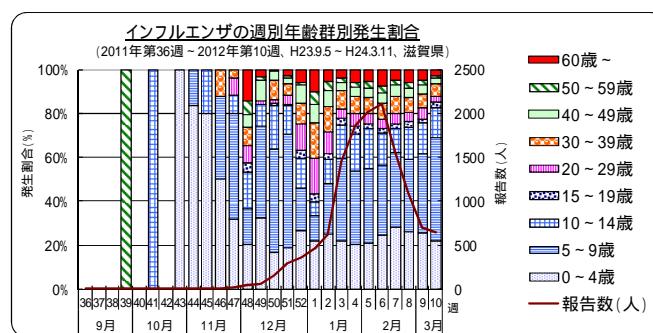
甲賀および東近江保健所管内では、先週の彦根保健所管内に続き、警報終息基準値および注意報発生基準値未満(定点当たり患者数 10.00)となっています。

また、今シーズン(2012年第10週現在)における、60歳以上の発生割合は全体の5.8%を占めています。さらに、60歳以上の内訳についてみると、60~69歳 37.5%、70~79歳 31.6%および80~89歳 30.9%となっています。

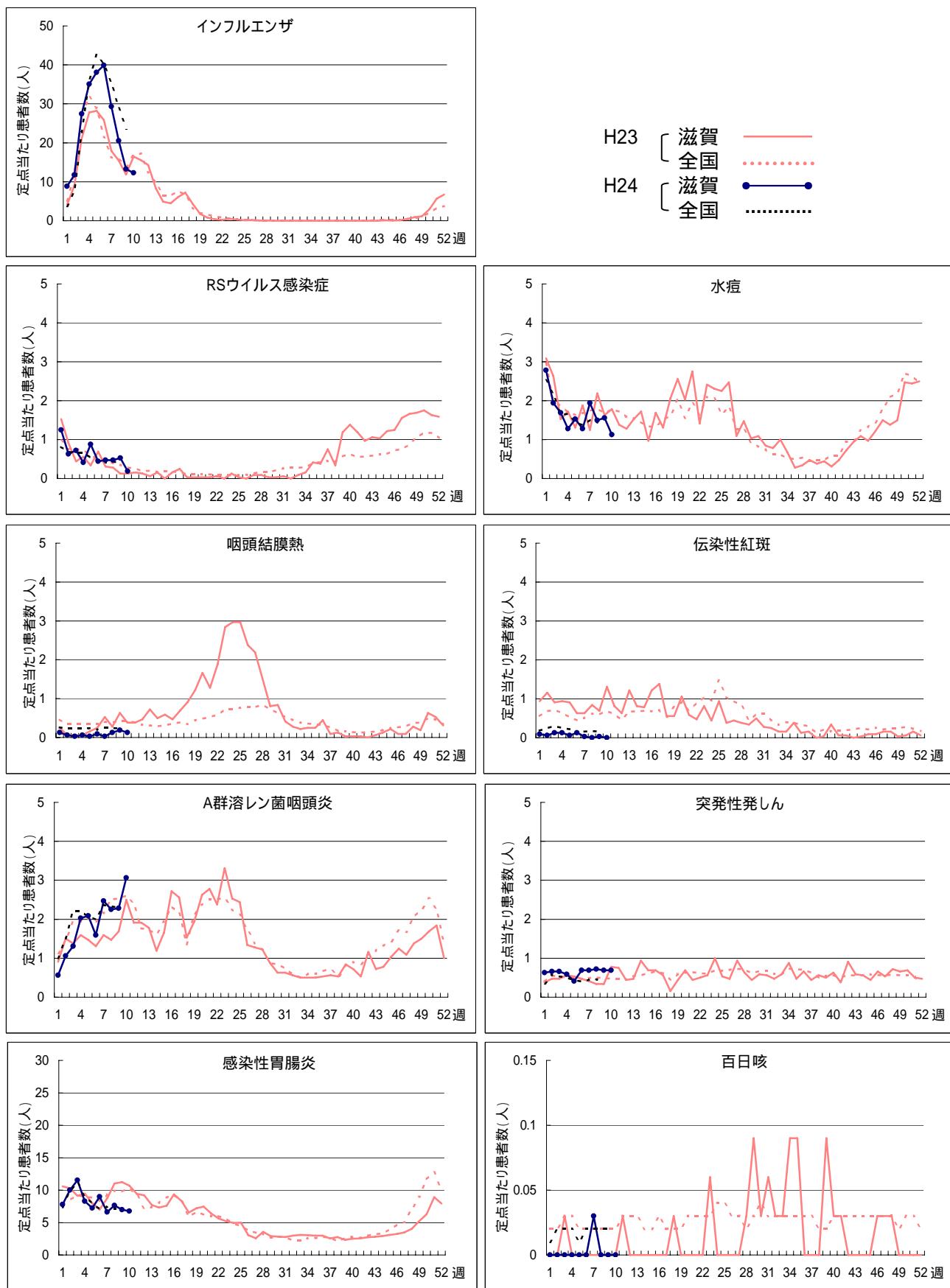


インフルエンザの発生状況

トップページに戻る



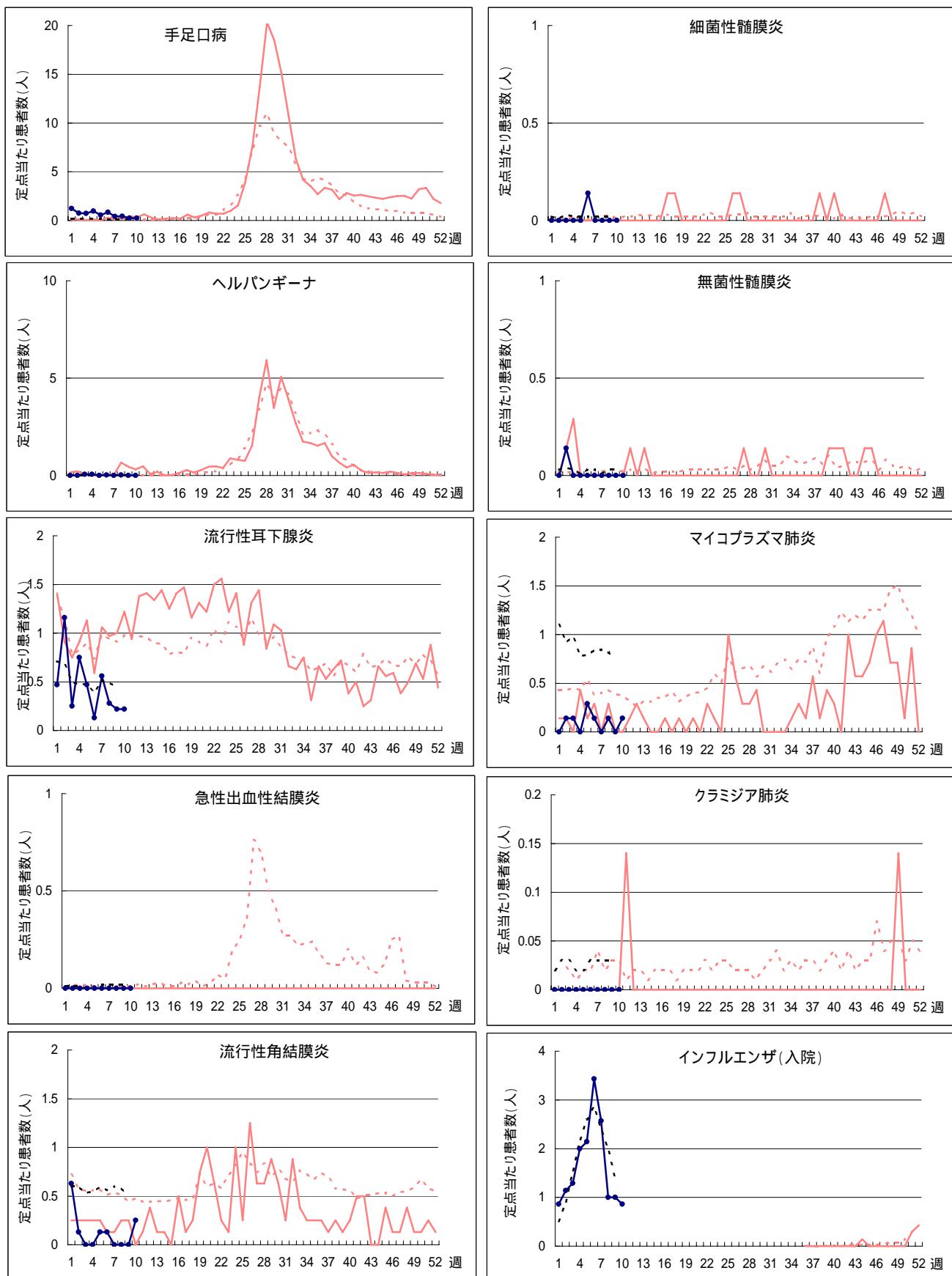
疾病別定点当たり患者数(平成24年第10週、H24.1.2～H24.3.11)



疾病別定点当たり患者数

(平成24年第10週、H24.1.2～H24.3.11)

H23 滋賀 全国
H24 滋賀 全国



[トップページに戻る](#)